

基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

分類案の基準

【審議会意見候補】

班別討議である程度の合意が得られたと判断したもの

- ・ 論点が整理されているもの
- ・ 提案の理由が明確であるもの

【保留】

合意が得られていたか不確かなもの

【個人的意見等】

- 1．意見又は内容に偏りがあるもの
- 2．その他

意見数

	1班	2班
第1部：P 1～10		
審議会意見候補	4意見	12意見
保留	2意見	4意見
個人的意見等	36意見	14意見
第1部小計	42意見	30意見
第2部：P 11～21		
審議会意見候補	1意見	11意見
保留	1意見	2意見
個人的意見等	16意見	15意見
第2部小計	18意見	28意見
合計	60意見	58意見

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧(案)

全体 について(ページ)

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
1		この後につながる戦略として、子育て世代の定住という話になったが、その戦略的なものを明確にした方がよい()	審議会意見候補		
2		子育て系の施策、30～40代の定住人口の促進について、政策的に重要なポイントであることがこの段階からも出てくるような計画の書き方にすべき()	個人的意見等		
3		基本構想、基本計画というように計画はプレイクダウンしていくものだが、恐らく実施計画の中でも子育て施策が重要なキーファクターになると思われるので、そういう意味では、後ろを検討してから前に戻ることができたらよい()	個人的意見等		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第1章 - 1 「総合計画の策定の趣旨とこれまでの経緯」について（1ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
4	P1 7行目	第5次は、第4次の延長線上にあるものか、第4次まで何がどうされてきたのかわからない。それがわからないと、第5次のスタンスや方向が定まらないのではないか。従って、第4次、5次までの総括を明記しておくべき()	審議会意見候補	原案に一定の記載はある。	
5	P1 下から3行 目	ワークショップの機会を確保し、声を上げない人も含めた多様な人の声を取り上げてほしい()	個人的意見等 ()		
6	P1 下から3行 目	若い世代も参加するようないろんな世代の声を上げていく仕組みづくりを考えてほしい()	個人的意見等 ()		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第1章 - 2「総合計画の役割」について（2ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
7	P2	川西市に働きに来ている人も含め、勤労者にもわかりやすくする工夫をしていく事が大切である。参画と協働へ向けて必要なものがあると思う。このため、声なき声を吸い上げるなど、参加のプロセスを増やす事が大切である()	個人的意見等		
8	P2	自治会の中では一人一人の声が反映可能である()	個人的意見等		
9	P2 写真	子どもが写っているとかがイメージが伝わるような写真を載せていくべき()	個人的意見等		
10	P2 2行目	「行政が担うまちづくり」とあるが、参画と協働にそぐわないので、「多様な主体が担うまちづくり」とすべき()	審議会意見候補		
11	P2	行政計画の中に市民がどう動くかということは直接的には入って来ないのではないか()	保留	上記の対立意見	

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第1章 - 3「計画の名称及び構成と期間」について（3～4ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
12	P3「地域別構 想に基づく地域 づくり」	第5次は地域別構想を重視しているが、市全 体としてつながるのか。そのつなげていくプロ セスを書いておく必要がある()	個人的意見等	(事務局)第4次は市全体、第5次では学校区 としている。	
13	同上	地域別構想は誰がいつ策定するのか()	個人的意見等		
14	同上	団体自治、住民自治の視点で、行政のほうか しくみ等を変えるところも必要である()	個人的意見等	(事務局)第2部第5章で、行政改革、人材育 成、組織、人材等の視点で記述していく予定 である。	
15	同上	(地域分権制度は)市民主権で、地域で自治 を行うことである()	個人的意見等		
16	P3、P4	実行性のないイメージやビジョンで固めるの ではなく、あくまでも実行性が見えるような、こ れまでと違う書き振りをすべき()	審議会意見候補		
17	P4	図表について、総計のイメージ図がこれまで と同じでよいのか、もう少し書き振りに変化が 必要である()	審議会意見候補		
18	同上	実施計画が細かくなり過ぎているので、計画 の全体像が見えなくなっている()	個人的意見等		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧(案)

第1部 - 第2章 - 1「本市の概要」及び 第2章 - 2「歴史と文化」について(5～6ページ)

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備 考	結 果
19	P5	川西市がどのような特徴を持った自治体であるかということ、地形的なもの等を踏まえて書き込むべき。 大阪に隣接する住宅都市として発展してきたこと、南北に長くて南北間の地域特性にかなり違いがあること等が挙げられる。それらは「本市の概況」に一部あるが、自治体の特徴としてそういうところにもっと触れる必要があるのではないか()	個人的意見等		
20	同上	兵庫県の中の川西市の位置づけ、大阪との関係を明らかにする必要がある()	個人的意見等		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第2章 - 3「人口・世帯等の状況」について（7ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
21	p7 下のグラフ	年間増減は、H19、20、21と3年間上がっている。H18、22は減少しており、この部分の社会移動のマイナスの分析はしているか。例えば建築実態を調べるべき()	保留		
22	p7	人口・世帯等の個別のデータをもう少し入れるべき()	保留		
23	同上	世帯数の変化、特に単身者世帯の動向について入れるべき()	保留		
24	同上	人口動態、特に昼夜間人口や交流人口についての数字はまちの特性を表すものなので入れるべき()	保留		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第2章 - 5「地域資源」について（9～10ページ）

通し番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
25	P9「水と緑の豊かな自然」	加茂地域にはヒメホタルの生息地があり、非常にめずらしいので、水と緑と昆虫 生物多様性の視点で記述を入れるべき()	個人的意見等		
26	P10「活発な市民活動」	大阪府では中学校区単位で取り組まれていたりしており、市と小学校区での連携の強化が必要である。学校は教育関係であって、小学校区は地域ベースである()	個人的意見等		
27	同上	小学校区数は14、コミュニティ数は13。1番目にはじめたのは多田小学校区であり、この点は重視されるべきである。コミュニティ同士の連携はあり、文化的スポーツ的な連携を毎年行っている。小学校区どうしの連携はあるか()	個人的意見等		
28	同上	総合計画は10年間変わらないのが前提であり、ここは地域資源のところなので、14とか13とか数字を入れない方がよいと思う。ほぼすべての小学校区での意味が伝わればよい。後で直すのもどうかと思う()	個人的意見等	上記と対立意見	
29	P9「古の浪漫と文化の彩」10行目	みつなかホールはできて16年経っている。音響効果が良く、川西の特色として、教育と文化にスポットライトを当ててもよいのではないかと。実際に近隣の演奏家が来て演奏しており、文化をアピールする文言を入れ、市民としてのアイデンティティの表現として入れるべき()	審議会意見候補		
30	同上	みつなかホールは交通の便も良いにもかかわらず、市民が利用していない。まずもって、みつなかホール自体を知らない状況である()	個人的意見等		
31	同上	川西市民が対象で、広い意味で文化活動をとらえていけばよいのではないかと。文化活動は広い地域で展開されている()	個人的意見等		
32	P9、P10	人口が16万人いることをポテンシャルとして掲げる。活発な市民活動の可能性があり、住宅団地の特徴としてとらえることができる()	個人的意見等		
33	同上	レフネックの授業は高い評価を得ている。川西のレベルの高さで、評価を載せていくべき()	個人的意見等		
34	P10「特色ある産業活動」	農業の中でイチジクについては指摘があるが、クリやその他の農業についても一定の特産物があるため、農業も地域資源として書き込むべき()	個人的意見等	原案に一定の記載はある。	
35	P10「活発な市民活動」	市域に38あるNPO法人やボランティア活動の活発化など、多様性についても言及するべき()	審議会意見候補		
36	P9、P10	地勢的な特徴からみた地域資源、地域の多様性についても書くべきで、どのような豊かな人材がいるかということについても地域資源として書くべき()	審議会意見候補		
37	同上	施策につながる資源を列挙すべき()	個人的意見等		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第3章 - 1 「時代の潮流とまちづくりの主な課題」について（11～12ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
38	P11、12	やや全国的な視点で書かれているが、その中でも川西市はどう思っているかというスタンスを明確にした書き振りにした方がよい。国や県のビジョンを代弁しているような印象がある。 具体的には「国民の安全安心」は「市民」ではないかなど、川西市から見た時の時代の潮流を明確にして書くべき（ ）	審議会意見候補		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第3章 - 2 「川西市民の実感と意識」について（13～18ページ）

通し番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
39	P14	産業、文化は大切であり、アンケートとの結果とは異なる部分なので、反映すべきではない()	個人的意見等		
40	P14 満足度及び重要度の表	施策の21、22、23が計画の柱部分であるが、産業、観光の振興の意識レベルが低い。下のほうにある項目も大切である。参画と協働のコメントが必要である()	個人的意見等	市平均より低いからと言って重要度が低いわけではないという説明等を追加する必要がある	
41	同上	現状とのギャップを議論するための審議会であり、現状をどう今後につなげていくか、現状からどうしていくか、を示すことが大切である。中学生の意見も大切である()	個人的意見等	同上	
42	同上	施策の22、23はなぜ低いのか、むしろ高くしていくべき()	個人的意見等	同上	
43	同上	学校が地域で生きていけない状況がある。トライやるウィーク等も取り組んではいるが、地域と学校とが交わる機会を増やし、学校と地域の協働の視点で、学校の存在を大きくしていくことが大切である()	個人的意見等		
44	同上	認知症のサポート等、福祉とのつながりは持ちつつある。地域、学校、福祉とのつながりを、地域資源で扱うべきかどうか()	個人的意見等		
45	同上	地縁や志縁を子どもたちで考え、それらを子ども達でつくっていく事が大切である()	個人的意見等		
46	P16 5行目	社会動態については、ある程度幅をみているのか()	個人的意見等		
47	P16	人口対策についての施策を入れるかどうか()	個人的意見等		
48	同上	2つの推計方法から選択しているが、はじめの段階から方法を決めて推計するのは難しい()	個人的意見等		
49	同上	都市間競争の中で、現実として人口を増やせるのか()	個人的意見等		
50	同上	交流人口の増加を図ることが言いたいのかどうか()	個人的意見等		
51	P13	アンケートの特徴、例えば、年齢構成等の属性が市の形を反映しているのであれば、それを書くべき()	個人的意見等	アンケートの属性については既に事務局から回答済	
52	P14 分類表	図がやや見づらい。中心に固まっているので、スケールを調整する必要がある()	審議会意見候補		
53	同上	そうすると差を大きく見せてしまうことになるのではないかと、市平均2.27が満足度として高いのか、低いのかという問題があるため、他市との比較をするべき()	審議会意見候補	上記と対立意見	
54	同上	説明なく「重点課題」「継続推進」「課題」「要検討」が出されているため、4象限をどのように位置づけているのかなど、データの読み方や留意事項等が必要である()	審議会意見候補		
55	P16	「将来人口」でコーホート分析が出ているが、人口がプラスであり減らない場合も、マイナス推計もあってよいのではないかと、社会増があまり書かれていないことはデータとして妥当なのか、もう少し追記が必要である()	個人的意見等		
56	P17、18	「地域力の分析」については、基本的にプラス評価が書かれているが、問題はないのか、マイナス評価も必要ではないかと()	個人的意見等		

【第1部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第1部 - 第3章 - 3 「川西市民の「幸せ」の実感と意識」について（19～22ページ）

通し番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
57	P19、P20	悪く言えば自分と家族が良ければ良いという印象を受ける。P18の意識とP19のグラフと合っていない印象を受ける。地域の課題に関する関心が高いことは驚いている()	個人的意見等	(事務局) アンケートの設計に問題があり説明を加える。関心はあるというコメントを付け加える。	
58	同上	川西市民の民度を変えていくべき。コミュニティや文化なども重要な視点として記述するべき。現状をどうするかという提案をすることはできるので、指摘はしておくべき()	保留	民度とは？	
59	P21 1行目	ここで、ライフテーマに分類している表現が唐突に出てくる()	個人的意見等	(事務局) P29との関連性を記述している。P21では、市民目線にあった体系で比較できるように表している。	
60	P21、P22	図と文章が合っていないように見える。例えば暮らしの3.20(10・20代)と3.05(30～50代)にグラフでは差があるのか。また、サンプルの母集団はどこにあるのか()	審議会意見候補		
61	同上	グラフから分析結果の記述が出てくるのか。また、比較する対象を考えるべき()	審議会意見候補		
62	同上	住宅都市がいつまでもそのままあるわけではない。育つ、学ぶだけがテーマではない()	個人的意見等		
63	同上	自然、歴史が反映されていないのが問題である()	個人的意見等		
64	P19～P22	市内在勤者にアンケートをとらないのは好ましくない。中学生への質問でこれで妥当だが、市内在住のためそこまでの必要はない。人口移動のデータは、市民意識を反映する大きな要素である()	個人的意見等		
65	同上	人口移動のデータが必要である()	個人的意見等		
66	同上	他市からの転入者の10年後のライフスタイルを記述すべきであり、それにはビジネスモデル的な要素があるべき()	個人的意見等		
67	P19、P20	「『幸せ』の実感と意識」辺りから全体とも関わってくるが、子育てや教育の要素は、特に定住人口の考え方にとって重要なので、今は平均的に並べて表現されているが、ここでの言及が必要である()	個人的意見等		
68	同上	具体的にどのような施策が必要かは今後の分析であるが、子育て施策の重要性がここでも指摘されるべき()	個人的意見等		
69	同上	P20の表の中でも、教育文化の満足度の順位がやや低く出ていることも指摘して、今後の施策をどうするべきかというビジョンにつなげるべき()	個人的意見等		
70	P21 グラフ	世代で一つのレーダーチャートにして、その世代の人があるか、ないかを見せるべき()	審議会意見候補		
71	同上	地域別で違いがあるのではないかと。年代別のレーダーチャートと地域別のレーダーチャートによってそれぞれの違いの有無を見せるべき()	審議会意見候補		
72	同上	個別の施策については、例えば、土地の問題や病院の充実の問題等が出されたが、それ以外については今後も検討していくべき()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧(案)

全体 について

通し番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
73		第4章の全般的なテーマ、ライフシーンの目標・政策・テーマについて「川西らしさが無くなっている」「どこの市の計画がわからない」という意見もあったので、もう少し川西らしさをアピールできるようなベースに変えるべき、それが変えられないのであれば、もう少し補足して文章を組み合わせるべき()	審議会意見候補		
74		多様な市民があり、それぞれ違う価値観で生活しているので、将来像も異なるが、子育てを前面にだす将来像にしてはどうか。「子育てを地域、行政で支えるまち」はどうか()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧(案)

第2部 - 第1章 - 1 「めざす都市像」について(23ページ)

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
75	P23	キャッチフレーズは、シンボリック化や、個性化、~できるの表現、重点化等に留意し、メリハリをつけるべき()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧(案)

第2部 - 第2章 - 2 「地域別整備方針」について(25～26ページ)

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
76	P26 地図	区画割りがおかしい。 P26の 中部・東地域となっているところに違和感がある()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	
77	P25、P26	第二名神によって産業が変わり、土地利用も変わってくるため、そうした将来の影響を考慮すべき()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第2章 - 3 将来の都市構造について（27ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
78	P27 「拠点の設 定－都心核」	「国の出先機関の立地を図る」を挿入するべき()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	
79	同上	行政サービスの立地についての考え方として以下の2案が考えられる A案 集約化 B案 分散化()	個人的意見等	上記の対立意見、都市計画マスタープランとの調整	
80	P27 「連携軸の 設定 - 都市連 携軸」	都市連携軸に、「バス路線の表現に配慮する」を追加すべき()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	
81	P27 「連携軸の 設定 - 水と緑の 連 携 軸 (緑 水 軸)」	「生物多様性に寄与する」を追加すべき()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	
82	同上	「市民の憩いの場の形成」の趣旨も追加すべき()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	
83	P 27 最下行に 追加	多田街道についての記述を「連携軸の設定」の4番目に「歴史軸」を新たに設けて追加すべき()	個人的意見等	都市計画マスタープランとの調整	

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第3章 - 1 「行政主体の計画から協働の計画へ」について（29ページ）

通し番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
84	P29 図	時間軸を図で表現すべき()	審議会意見候補		
85	P29 図	「産む、生まれる」「子どもをつくる」の言葉も入れるべき()	個人的意見等		
86	P29 図	「人を尊く、まねき入れる」「訪れる」は「賑わう」に入る()	個人的意見等		
87	P29	生業としての「働く」とは別に、例えば、まちのために働くという意味での「働く」もあり、それは「賑わい」では言い尽くせない()	審議会意見候補		
88	P29	「子育て」は「生きがい」「住む」のところにしているが、「子育て」をもっと前面に出すべき()	個人的意見等		
89	P29	今の枠組みを崩さなければならないかという、そこまででもない。今の枠組みの中で「子育て」を強調できる()	個人的意見等	上記の対立意見	
90	P29	総合計画の主体は、行政の計画ということで、まち・市民・行政という三つの主体が場面によって混在しており、意識的に区別すべき()	審議会意見候補		
91	P29	特に、「住む」と「賑わう」を見ると、主体や主語が混在しており、まちを主語にしているものもあれば、市民が主語になっているものもあるので、区別すべき()	審議会意見候補	上記の補足	
92	P29 5行目	(市民生活の視点、市民目線とは何かという問いに対し)市民が思っていることを計画という形で提案して、それが認められることが一定「市民目線」である()	個人的意見等		
93	P29	(市民生活の視点、市民目線とは何かという問いに対し)施設管理をしている立場からは「利用者がどうすればより便利に感じるか」と考えることが利用者の視点に立つことであるため、そういう意味では、政策の現場において市民としての目線を持つことが「市民目線」である()	個人的意見等		
94	P29	(市民生活の視点、市民目線とは何かという問いに対し)市民が主体となって政策を提案したり、いろいろな事業を展開したりする現場で、一緒に活動するという目線を行政も持つことが「市民目線」である()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第3章 - 2 「参画と協働の地域社会の実現に向けて」（30ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
95	P30	川西市における「協働」の説明が必要であるため、条例での表現を用いるべき()	保留		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧(案)

第2部 - 第4章 - 1 「暮らし(ライフテーマ)の方向性」について (31 ページ)

通し番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
96	P31 11行目	中央北地区の表現については、 A案 「住む」の中に位置づけを具体的に 入れるべき B案 ライフシーンにまたがる の2つの考え方があるが、頁の最初のイントロ の中にイメージが伝わるように入れるべき()	個人的意見等		
97	P31 最下行	「……環境が望まれます」は、「……を 目指します」の表現に変更すべき()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第4章 - 2「安全・安心（ライフテーマ）の方向性）」について（32ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
98	P32 11行目、 別添 施策体系 案	施策23を「健全な高齢者の生きがいづくり」の表現に変更して、トイレ、散歩、とじこもり防止も含めて、元気な高齢者が外出できる環境づくりとして、政策3「安らく」に入れるべき()	個人的意見等	基本計画部分	
99	別添 施策体系 案	施策に「障がい者」の表現があるところすべてに、「特定患者」の表現を付け加えるべき()	個人的意見等	基本計画部分	
100	P32	「安全」は一定の指標があり、政策3「安らく」のところは「これからはこういうことが必要だ」という論調で書かれているが、実は、それは現実に行われていることなので、それを踏まえて、さらにどのように発展させていくかという視点が必要である()	保留		
101	同上	市民がボランティアでパトロールをする等、予防的、備え的なところを地域密着型で行っているので、その点をもう少し具体的に書く必要がある。今ある状況をどのように指標化するかということを考える必要がある()	保留		
102	同上	安全・安心の問題が人々のつながりの問題であり、それが「子育ての場」につながるものである()	個人的意見等		
103	同上	安全・安心を支えるのはコミュニティであり、それを支えることが行政の役割である()	個人的意見等	「つながり」との関連性	

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第4章 - 3 「生きがい（ライフテーマ）の方向性」について（33ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
104	P33 「生きがいの方向性」1行目	前文に、「住みづつきたい環境が重要である」、「文化を伝承していく、継承していく」という表現を記述すべき()	個人的意見等		
105	P32 政策7「学ぶ」	いじめ問題についての記述を政策7「学ぶ」に入れるべき()	個人的意見等		
106	P32、P33	いじめ問題は「お互いを尊重する」という趣旨で、道徳教育、家庭教育を含めて政策8「尊ぶ」に入れるべき()	個人的意見等	上記の対立意見	
107	P31～P34	これまでの総合計画と章や節の整理の仕方を変えた以外に違うところがあれば明確にすべき。計画を市民に理解して貰うことが重要である()	審議会意見候補		
108	P33 政策7「学ぶ」	ライフ・ロング・ラーニング等とも言われるように、地域やまちを現場として一生学び続けることが重要な政策的な展開ではないか。今の記述の中では学校で学ぶことを意識した部分しか書かれていないが、実際には市民講座等も行われているし、まちで学ぶ、まちづくりをしようという活動も市民間で展開されているので、それが入るべき()	審議会意見候補		
109	P33 政策6「育つ」	子育てのキャッチフレーズに「笑顔あふれる」とあるが、子育ての現実に合っていない。それほど子育ては大変であり、子育て環境が整っているまちがあれば誰もがそのまちへ引っ越したいと思う()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第4章 - 4 「つながり（ライフテーマ）の方向性」について （34ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意 見	分類案	備考	結果
110	P34	「尊ぶ」「関わる」は、むしろ市民の力が問われていて、例えば「尊ぶ」力を育てるとか、「関わる」力を養うというのは行政ができることと考えるよりも、本来は市民が主体となる部分ではないかと思われる。それが、このように書かれると、すべて行政が行うような見方になってしまう()	審議会意見候補		
111	P34	行政ができることと、全体的な意見として誰が主体として行うことが期待されるかということ、もう少し明示的に書くべき()	審議会意見候補		
112	P34	行政ができなくて、市民がしなければならないところが増えてくるので、市民の力が必要となることを明確にすべき()	審議会意見候補	上記の補足、「安全・安心」との関連性	
113	P34	「関わる」「育つ」「つながり」の三つについては、それぞれのステージで関連している部分でもあるので、その部分をつながりの部分で支えとか、ある部分は「育つ」につながるとか、P34の「関わる」はP30の全体像とつながっているの、それらをセットで見なければつながらないのではないかと()	審議会意見候補	「生きがい」との関連性	
114	P34	「関わる」「育つ」「つながり」は、相互のステージごとのつながりを見える化すべき()	審議会意見候補	上記の補足、「生きがい」との関連性	
115	P34	「つながり」については、地縁型・志縁型の考え方で整理することも考えられる()	個人的意見等		
116	P34	自治会に入らない世帯が増えている。自治会などの活動の経験を踏まえた目標の設定であるべき()	個人的意見等		
117	P34 最下行	「ひとりぼっちにしない」という表現は違和感がある()	個人的意見等		

【第2部】基本構想原案に対する審議会意見一覧（案）

第2部 - 第5章 - 1 「行政経営改革大綱（行政経営のマネジメント）の推進」について（35ページ）

通し 番号	記載箇所 (ページ、行番号等)	意見	分類案	備考	結果
118	P35	いろいろなことを盛り込むのではなく、行政ができること、あるいは、全体が縮小して行政のできないが増えていく部分があるので、そういうことを前提にして、どのように運営していくかということを書くべき()	個人的意見等		

1. 事務局説明	15分
(1) 本日の進め方について	
2. 班別討議	<u>90分</u>
(1) 司会者 = 発表者の選出	
(2) 審議開始：審議会意見候補として採用するものを決定する 【第1部】	
【第2部】	
3. 移動、休憩	10分
4. 全体討議	30分
(1) 1班発表	10分
(2) 2班発表	10分
(3) 質疑応答・意見の調整等	10分
5. その他（事務連絡等）	5分
	計 <u>150分</u>